

- 問1 ポッティチェリの絵画「春」では、ギリシャ神話に登場する女神や春の訪れを祝う様子が細密に描かれています。このようなルネサンス期における芸術表現の根底にある、人間中心の考え方を何といいますか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 絶対王政 2. 社会契約説 3. ヒューマンイズム（人文主義） 4. プロテスタンティズム
- 問2 宗教改革に対抗して結成されたイエズス会の宣教師のうち、1549年に鹿児島に上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えた人物は誰ですか。 (2026年 山梨県公立入試 類似)
1. マゼラン 2. マルコ・ポーロ 3. ペリー 4. フランシスコ・ザビエル
- 問3 16世紀後半、九州地方などの戦国大名が、キリスト教の布教を許可してまでポルトガルやスペインとの貿易を盛んに行おうとした背景として、最も適切な理由はどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. キリスト教の教えに基づき、身分制度のない平等な社会を日本全土に築くため。 2. 輸入品である生糸や綿織物の国内生産を制限し、日本の伝統産業を守るため。 3. 鉄砲や火薬などの最新兵器を入手することで、戦乱の時代において軍事的な優位に立つため。 4. 幕府が発行する勘合（符）を用いることで、明との公的な貿易ルートを独占するため。
- 問4 ラテンアメリカと呼ばれる地域の国々と、そこで使用されている言語の歴史的背景について説明した文として正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. アンデス山脈周辺の国々は、古代帝国の伝統を維持するために、ヨーロッパの言語を公用語として認めていない。 2. 南アメリカ大陸で最大の面積を持つブラジルは、スペインの支配を受けていたため、主にスペイン語が使われている。 3. 中南米の国々は、アメリカ合衆国の独立運動の影響を強く受けて発展したため、主に英語が使われている。 4. メキシコやペルーなどは、かつてスペインに支配された歴史があるため、主にスペイン語が使われている。
- 問5 安土桃山時代に栄えた桃山文化について述べた文として、誤っているものを次のうちから1つ選びなさい。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 城郭内部のふすまや屏風に、狩野永徳らが豪華で壮大な絵画を描いた。 2. 大阪や京都の町人を中心に栄え、井原西鶴が浮世草子と呼ばれる小説を書いた。 3. 織田信長や豊臣秀吉に仕えた千利休によって、茶の湯が大成された。 4. 京都で出雲の阿国がかぶき踊りを始め、多くの人々の人気を集めた。
- 問6 狩野永徳の障壁画や千利休の茶の湯に代表される、安土桃山時代の文化の特徴として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 戦国大名や豪商の富や権力を背景とした、豪華で壮大な文化 2. 仏教の影響を強く受け、幽玄やわび・さびを重視した簡素な文化 3. 江戸の町人を中心に広まった、皮肉や風刺を好む文化 4. 唐の文化の影響を受けた、仏教中心の国際色豊かな文化
- 問7 織田信長は、領国内の経済を活性化させるために「関所の廃止」を実施しました。この政策と同時に行われた、市場における独占的な特権を持つ「座」を否定し、誰でも自由に商売ができるようにした政策の名称を選んでください。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 参勤交代 2. 楽市・楽座 3. 刀狩 4. 検地
- 問8 織田信長が勢力を拡大する中で行われた「室町幕府の滅亡」について、その時期と内容の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 1582年に、本能寺の変が起こったことで、幕府の組織がすべて解体された。 2. 1600年に、関ヶ原の戦いで勝利した信長が、幕府の廃止を宣言した。 3. 1568年に、信長が京都に入った瞬間に、幕府が自動的に消滅した。 4. 1573年に、信長が將軍の足利義昭を京都から追放して、幕府を終わらせた。
- 問9 豊臣秀吉が実施した「刀狩」の目的として、当時の社会状況に基づいた説明として最も適切なものを選択してください。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 没収した武器の鉄や銅を溶かし、全国に流通させる貨幣の原料として再利用するため。 2. 農民をすべて兵士として雇い入れ、大陸への侵攻に向けた軍事力を強化するため。 3. 農民による一揆を防止するとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を進めるため。 4. 武器の所有を許可制にすることで、特定の有力な農民に村の自治を任せるため。
- 問10 1587年、豊臣秀吉は九州平定の際に、キリスト教の布教が自らの統治の妨げになると判断し、宣教師に対して国外への退去を命じました。この時に出された法令の名称として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 富山県公立入試 類似)
1. バテレン追放令 2. 武家諸法度 3. 慶安の御触書 4. 異国船打払令
- 問11 室町時代には、貴族や寺社に税を納める代わりに、商品の販売を独占する特権を得た「座」という商工業者の組織が活動していました。織田信長が安土城の下で行った、この「座」の特権を廃止し、税や労役を免除することで城下町の活発化を図った政策を何といいますか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 分国法 2. 楽市・楽座 3. 刀狩 4. 検地
- 問12 戦国時代の織田信長は、自らの城下町である安土の経済を活性化させるために、ある政策を行いました。この政策では、中世以来の商工業者の団体が持っていた独占的な特権を廃止し、市場での税や労役を免除しましたが、この一連の政策を何といいますか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
1. 関所の撤廃 2. 楽市・楽座 3. 太閤検地 4. 刀狩
- 問13 織田信長が実施した「楽市・楽座」の目的と内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)
1. キリスト教の布教を禁止するとともに、海外との貿易を特定の港だけに制限しようとした。 2. 商人に株仲間を作らせて営業の独占権を認め、幕府への運上金を増やそうとした。 3. 座の持つ独占的な販売権を排除することで、多くの商人を呼び込み城下町を活性化させようとした。 4. 土地の広さや収穫量を全国規模で調査し、農民から効率的に年貢を徴収しようとした。
- 問14 2007年に世界文化遺産に登録された石見銀山遺跡が、他の大規模な鉱山遺跡と異なり、国際的に高く評価された特徴としてふさわしい説明はどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。 2. 明治以降の近代化を支えるため、当時の最新技術であった製鉄業と一体化した巨大工場群が残っている点。 3. 日本で初めて労働組合が結成され、賃金の上昇と労働時間の短縮が実現した発祥の地である点。 4. 採掘された銀がすべて遣隋使や遣唐使の派遣費用として、大陸への支払いに充てられていた点。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 ヒューマニズム（人文主義）	中世ヨーロッパの芸術が教会の教えを伝えるための道具であったのに対し、ルネサンス期には古典文化の研究を通じて、人間の個性や感情、肉体の美しさなどを生き生きと表現しようとする姿勢が重視されました。この人間中心の価値観は、近代的なものの考え方の出発点となりました。
問2	答え 4 フランシスコ・ザビエル	イエズス会の創立メンバーの一人であるフランシスコ・ザビエルは、カトリック教会の海外布教の一環として、インドや東南アジアを経て1549年に鹿児島へ来航しました。彼は日本で初めてキリスト教を伝え、その後の南蛮貿易やキリシタン大名の登場に大きな影響を与えました。
問3	答え 3 鉄砲や火薬などの最新兵器を入手することで、戦乱の時代において軍事的な優位に立つため。	戦国時代の諸大名にとって、強力な新兵器である鉄砲や、その原料となる火薬の入手は、領土を拡大・維持するための死活問題でした。ポルトガルやスペインの商人は、キリスト教の布教と貿易をセットで行っていたため、大名たちは貿易の利益や武器の確保を優先し、布教を保護したり、自らがキリスト教徒（キリシタン大名）になったりすることもありました。
問4	答え 4 メキシコやペルーなどは、かつてスペインに支配された歴史があるため、主にスペイン語が使われている。	中南米の多くの国々でスペイン語が話されているのは、16世紀から19世紀にかけてスペインによる植民地支配が行われたという歴史的背景があるためです。これらの地域は、スペイン語やポルトガル語といったラテン系の言語を話す人々によって支配されたことから「ラテンアメリカ」と総称されます。ブラジルについては、ポルトガルの支配下にあったため、現在もポルトガル語が使われている点に注意が必要です。
問5	答え 2 大阪や京都の町人を中心に栄え、井原西鶴が浮世草子と呼ばれる小説を書いた。	井原西鶴が浮世草子を書き、上方（大阪や京都）の町人を中心に栄えたのは、江戸時代前期の「元禄文化」です。桃山文化は、戦国大名や豪商の気風を反映した豪華で壮大な文化であり、狩野永徳、千利休、出雲の阿国などが代表的な人物です。
問6	答え 1 戦国大名や豪商の富や権力を背景とした、豪華で壮大な文化	桃山文化は、織田信長や豊臣秀吉が天下統一を進めた時代を背景に、新興の大名や豪商たちの勢いを反映して生まれました。金箔を多用した障壁画や壮大な城郭建築に見られるように、現世的な権威や富を誇示する豪華さが大きな特徴です。
問7	答え 2 楽市・楽座	信長は「関所の廃止」によって物理的な流通の壁を取り除くと同時に、制度的な壁であった「座」の特権を廃止する「楽市・楽座」を行いました。これらをセットで実施することで、城下町に多くの商人を呼び込み、経済力を背景にした天下統一の基盤を築きました。
問8	答え 4 1573年に、信長が将軍の足利義昭を京都から追放して、幕府を終わらせた。	織田信長は当初、室町幕府を再興するために足利義昭を支援していましたが、信長の支配力が強まるにつれて、実権を握りたい義昭との間に深い溝ができました。1573年に義昭が武田信玄などの諸大名と連携して反抗したため、信長は彼を京都から追放し、足利氏による政権に終止符を打ちました。
問9	答え 3 農民による一揆を防止するとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を進めるため。	刀狩は、戦国時代に武装していた農民から武器を奪うことで、一揆の発生を抑止する狙いがありました。同時に進められた「太閤検地」と合わせることで、耕作者と年貢の負担者を確定させ、軍事担当の「武士」と農業担当の「百姓」という身分の違いを固定化する「兵農分離」を完成させる重要な役割を果たしました。
問10	答え 1 バテレン追放令	豊臣秀吉は九州平定の際、長崎がキリスト教の教会に寄進されている状況や、日本人を奴隷として海外へ売却している実態を知り、宣教師を国外へ追放する「バテレン追放令」を出しました。これが日本における本格的なキリスト教制限の始まりですが、この段階では南蛮貿易の利益を重視していたため、貿易自体は禁止していませんでした。
問11	答え 2 楽市・楽座	戦国時代以前は「座」と呼ばれる同族組織が特定の商品の販売権を独占していましたが、織田信長はこの独占を禁止しました。商工業者が自由に商売を行える環境を整えることで、各地から商人を呼び寄せ、城下町の経済的な発展と軍事的な安定を目指したのがこの政策の目的です。
問12	答え 2 楽市・楽座	織田信長は、城下町の安土に自由な商工業の発展を促すため、中世的な特権団体である「座」を廃止し、市場での課税を免除する「楽市・楽座」を実施しました。これにより、古い権益に縛られずに多くの商人が集まるようになり、城下町は大きく繁栄しました。
問13	答え 3 座の持つ独占的な販売権を排除することで、多くの商人を呼び込み城下町を活性化させようとした。	それまでの商業は「座」と呼ばれる特定の組合が販売権を独占していましたが、信長はこの特権を取り上げました。市場での税金を免除（楽市）し、座の特権を廃止（楽座）することで、自由な競争を促し、城下町の経済的な発展を狙いました。江戸時代に幕府の公認を得て特権を持った「株仲間」とは性質が異なる点に注意が必要です。
問14	答え 1 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。	石見銀山は、森林を完全に破壊することなく、燃料となる薪や炭を確保するために計画的な植林が行われるなど、環境に配慮した鉱山運営が行われていました。このように自然と産業が共生していた歴史的背景は、現代の持続可能な開発の観点からも重要視され、世界遺産登録の大きな要因となりました。近代化の象徴である製鉄業と関連が深いのは、同じく世界遺産の「明治日本の産業革命遺産」に含まれる官営八幡製鉄所などです。